

■石田三成 優れた行政手腕で秀吉に重用され、その死後、義を立て決起、〈関ヶ原の戦〉に敗れ、斬首された。

いしだみつなり

桶狭間の戦・1560＝ 近江坂田郡石田村に生れた。

織田信長入京1568＝ 8歳：

京都宣教許可1569＝ 9歳：

室町幕府滅亡1573＝13歳：

長篠の戦・・・1575＝15歳： 羽柴(豊臣)秀吉が近江長浜を領していたころ認められ、近侍となり、

安土楽市楽座1577＝17歳： *機密にも参画するほど文治官僚的能力を買われ、

上杉謙信没・1578＝18歳：

本能寺の変・1582＝22歳：〈本能寺の変〉後の諸戦にはあまり出る幕は無かったが、
賤ヶ岳の戦・1583＝23歳： 秀吉の北国征伐に従い、この頃、水口城主に封じられた。

豊臣秀吉関白1585＝25歳： *秀吉の関白就任に際し、従五位下治部少輔に叙任、奉行に拔擢され、
秀吉太政大臣1586＝26歳： 大徳寺に三玄院を建立。堺の奉行を兼ねて、 豊臣氏直属の官僚の中で随一の奉行と目されるようになる。
バテイ追放令 1587＝27歳： 島津征伐では秀吉に従い、博多の復興を指揮し、島井宗室・神屋宗湛ら豪商と親交を深めた。
刀狩海賊取締1588＝28歳： 堺の奉行を辞める。

秀吉全国統一1590＝30歳： 各地で検地の実施や城の攻略をし、
小田原征伐および奥羽平定ではみずから戦闘の指揮をとったが、成果はなかった、むしろ彼の特質は兵站の
掌握や民政の実施、服属大名との折衝などにらつ腕を振るうところにあった。

文禄の役・・・1592＝32歳： 朝鮮出兵が開始されると、舟奉行として名護屋に駐留し、秀吉の朝鮮渡海を主張して中止されると、代官
として増田長盛・大谷吉継らと渡海し、前線の諸軍を監察し、戦況を見定め講和論を支持し、

方広寺大仏殿1593＝33歳： 明の講和使を伴って帰還。

つし島通交・1594＝34歳： 母が死去し、三玄院で葬儀。

関白秀次事件1595＝35歳： 大隅国で6300石加増ののち、佐和山城主に封じられ、19万4000石を領し、領内を整備。

26聖人殉教・1596＝36歳：

慶長の役・・・1597＝37歳： 五大老五奉行制が敷かれると、三成は五奉行の一員として大坂城に居し、

豊臣秀吉没・1598＝38歳： 秀吉の死後、九州に赴いて朝鮮からの将兵の撤収に尽力。

前田利家没・1599＝39歳： 父のため妙心寺境内に寿聖院を、母の菩提のため近江に瑞岳寺を建立。*家康が豊臣氏の制法に違背するに
及んでこれを糾弾したが、加藤清正・黒田長政ら七将に襲撃され、佐和山に隠退。

関ヶ原の戦・1600＝40歳： *反徳川勢力を結集して挙兵したが、美濃関ヶ原の戦に敗れ、佐和山城も陥落して父ほか一族が自尽、逃走
中、近江古橋で捕縛されて処刑された。